

令和3年度5月補正予算の概要

京 都 市

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなかで、特に厳しい状況におかれているひとり親世帯や女性に対する支援を行う。

また、国の交付金を活用した京北地域におけるテレワーク拠点整備に係る経費を補正する。

1 補正予算の規模

(単位：百万円)

会 計 名	補正前の規模	補 正 額	補正後の規模
一般会計	1,000,506	130	1,000,636
今回補正しない特別会計	887,183	-	887,183
合 計	1,887,689	130	1,887,819

2 補正予算の内容

(1) 生活に困窮するひとり親世帯及び女性への支援 38,000千円

(子ども若者はぐくみ局)

高等職業訓練促進給付金等事業の拡充 11,000千円

〔財源：国庫支出金 8,200 千円，基金繰入金 2,800 千円〕

ひとり親世帯が安定した就労を目指すため、職業訓練を受講する場合に、訓練期間中に支給する高等職業訓練促進給付金、及び修了後に支給する高等職業訓練修了支援給付金について、令和3年度に限り、支給対象を拡充する。

(文化市民局)

不安を抱える女性に寄り添った相談支援 27,000千円

〔財源：国庫支出金 11,250 千円，国庫支出金（臨時交付金）15,750 千円〕

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、孤独・孤立で不安や困難・課題等を抱える女性に寄り添い、社会とのつながりの回復を目的として、相談支援等を行うとともに、女性用品の購入が困難な方に提供を行う。

(2) 国交付金を活用した地方創生の推進 92,000千円

(文化市民局)

元京北第一小学校を活用したテレワーク拠点づくり 92,000千円

〔財源：国庫支出金 69,000 千円，基金繰入金 23,000 千円〕

京北地域及び北部山間地域の持続的発展に向けて，定住人口及び関係人口の確保や交流促進を図るため，地方創生テレワーク交付金及び企業版ふるさと納税等を活用し，元京北第一小学校にテレワーク拠点を整備する。

3 一般会計補正予算の財源内訳

(単位：百万円)

区分・事業名	経費	左 の 財 源 内 訳				
		特定財源				一般財源
		国庫支出金			その他 特財	
		臨時交付金 (地方単独分)	臨時交付金 (国補助の 地方負担分)	臨時交付金 以外		
	130	12	4	88	26	-
高等職業訓練促進給付金等事業 の拡充	11			8	子ども若者はぐくみ 事業基金繰入金 ³	-
不安を抱える女性に寄り添った 相談支援	27	12	4	11		-
元京北第一小学校を活用したテ レワーク拠点づくり	92			69	京都みらい夢基金 繰入金 ²³	-

<参考> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(令和2年度第三次補正分)
の活用状況

(単位：百万円)

項 目	金額 (百万円)	備 考
活用可能額 (A)	1,427	第三次補正分 (配分額4,795百万円のうち，令和2年度活用額 3,368百万円除く)
5月補正での交付金活用額 (B)	12	
今後活用可能額 (A-B)	1,415	

※1 令和2年度第一次～二次補正分は令和2年度補正予算にて全額活用済み(15,454百万円)

※2 今後活用可能額については，感染状況等に応じた追加財政需要への対応に活用